



2018年11月6日

各 位

会社名 株式会社イワキ
代表者名 代表取締役社長 藤中 茂
(コード番号：6237 東証第二部)
問合せ先 取締役経営管理本部長 井上 誠
(TEL 代表 03-3254-2931)

業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、本日開催の取締役会において、2018年5月14日の「2018年3月期 決算短信」にて公表しました業績予想及び2018年5月25日の「株式分割、株式分割に伴う定款の一部変更及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2019年3月期第2四半期連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2018年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (2019年3月期第2四半期)	14,235	879	1,081	688	30.63
今回修正予想 (B)	14,704	1,209	1,533	1,068	47.55
増減額 (B-A)	468	330	452	380	
増減率 (%)	3.3	37.6	41.8	55.2	
ご参考：前第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	13,435	1,015	1,354	1,016	※135.78

※前第2四半期実績の1株当たり当四半期純利益は株式3分割前の実績です。

(2) 2019年3月期の連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A) (2019年3月期)	29,427	2,366	2,804	2,015	89.65
今回修正予想 (B)	29,907	2,369	2,938	2,113	94.05
増減額 (B-A)	480	2	133	98	
増減率 (%)	1.6	0.1	4.8	4.9	
ご参考：前期実績 (2018年3月期)	28,067	2,106	2,733	2,059	※275.16

※前期実績の1株当たり当期純利益は株式3分割前の実績です。

(3) 2019年3月期第2四半期及び通期連結業績予想の修正の理由

2019年3月期第2四半期連結業績予想につきましては、半導体・液晶市場および医療機器市場向け売上高は好調に推移し、加えて表面処理装置市場向け売上も堅調であり、前回発表予想を468百万円(3.3%)上回り、また増収効果等により、営業利益以降の段階利益も予想を上回る見通しとなりました。

2019年3月期通期連結業績予想につきましても、半導体・液晶市場に不透明感はあるものの医療機器市場向け等において好調な売上高を見込んでおり、加えて、アジアを中心とした海外合弁会社からの利益も増加する見込みのため、営業利益以降の段階利益の予想も上記のとおり修正いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 当期配当予想の修正の内容

	一株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	9円20銭	17円80銭	27円00銭
今回修正予想	12円00銭	16円30銭	28円30銭
当期実績	—	—	—
※前期実績 (2018年3月期)	34円00銭	48円60銭	82円60銭

※前期実績は株式3分割前の実績です。

(2) 理由

当社は、株主の皆様に対する利益配分を経営上の重要な課題であると認識しており、利益剰余金の配当につきましては、将来の事業展開に備え、財務体質をいっそう強化するために必要な内部留保を確保しながら、

継続的、安定的な配当を実施することを基本方針とし、親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目安として年間配当に充てる方針としております。

上記の方針のもと、本日の業績予想の修正を踏まえ総合的に勘案した結果、1株当たりの年間配当金額予想は、1円30銭増配し、配当性向30.0%の年間28円30銭とさせていただきます、中間配当は12円00銭とし、期末配当は16円30銭と決議致しました。

なお、期末配当金につきましては、2019年6月開催予定の当社第64期定時株主総会に付議いたします。

(注) 予想数値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以 上